

令和 2年 6月11日
水産部 水産加工流通課
(担当：中村・瀬川)

安全安心な養殖生産物の供給体制確立事業にかかる
養殖カキのノロウィルス検査の結果について

安全安心な養殖生産物の供給体制確立の一環として、本県では今年度も標記事業に基づく「養殖カキのノロウィルス検査」を実施しています。

つきましては、本年4月～5月に実施した養殖イワガキの検査が終了したので、その結果を下記のとおりお知らせします。

なお、今後の検査結果についても適宜お知らせします。

記

検査内容：ノロウィルス検出の有無

検体数及び検体採取日

10検体、4月7日～5月27日

採取海域：橘湾海域（2検体）、県北海域（4検体）、
上五島海域（2検体）、壱岐海域、対馬海域

検査機関：一般財団法人 広島県環境保健協会

検査方法：平成15年11月5日付け厚生労働省医薬食品
局の課長通知に基づく定性PCR法（※）

検査結果：いずれも「陰性」

（※）定性PCR法

ポリメラーゼ連鎖反応（PCR）をベースにしたDNA
分析方法のひとつで、遺伝子組み換え食品の検査やウィ
ルス・病原菌等の検出に用いられている方法